

あらき

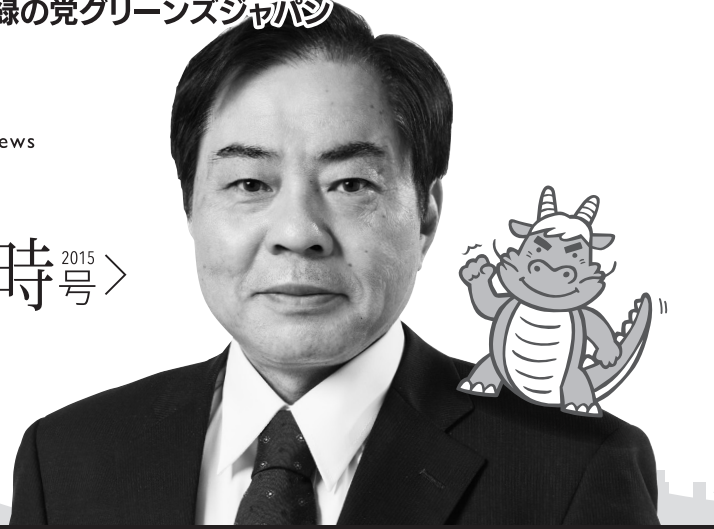
Ryusho Araki News

ニュース <臨時²⁰¹⁵号>

100%
市民派

緑の党
グリーンズジャパン

発行:福岡市議会議員 荒木龍昇(緑の党)
〒814-0033 福岡市早良区有田5-17-7
TEL.092-862-8980/FAX.092-862-8985
メール f-lopas@hf.rim.or.jp
http://www.araki-jp.com/



これでいいのか! 見切り発車の川内原発再稼働

九州電力は、川内原発1号機を8月11日(火)に再稼働させました。2011年5月から停止していた川内原発(鹿児島県薩摩川内市)は、近隣に巨大カルデラや、活断層が存在し、内陸型地震でも想定できない揺れが生じていることなどから、極めて危険な立地の原発と言えます。

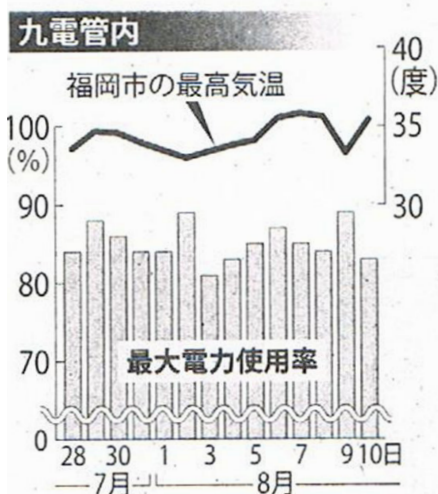
地震調査委員会も九電の試算に異議を唱え、原子力規制委員会も「基準を満たしたことは事故が起こらないことを保証するものではない」と明言しています。また、周辺住民の避難訓練もたっ

た1度しかなされておらず、鹿児島県の避難計画自体にも問題があります。

未だ福島第一原発事故収束の見通しはなく、原因究明も安全対策も不十分な状態にある上に、原発の再稼働は、各種世論調査においても国民の過半数が反対しています。

安倍政権の政府方針と九州電力の対応は民意に反しているだけでなく、問題を解決しないまま見切り発車の再稼働をしたと言え、決して認められるものではありません。

電力は足りている! 原発がなくても成り立っている経済・生活



〈「毎日新聞2015年8月12日朝刊」より〉

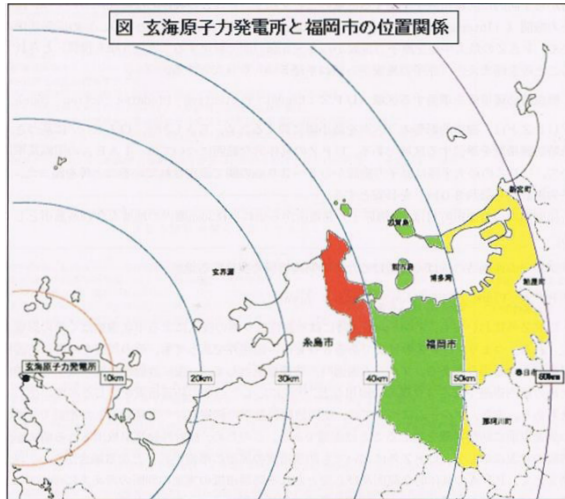
九州電力は2011年5月以降、原発なしで営業してきましたが、電気が足りなくなる事態は一度も起こっていません。福島原発事故の後から、国民の節電、LEDの普及他、省エネルギー技術の広がりによって電力の消費が抑制されて来ました。その省エネの量は2010年と比較すると原発15基相当とされています。また再生可能エネルギー買い取り制度導入により、太陽光発電や風力発電などの再

生可能エネルギーも拡大してきています。今夏も猛暑日が続いていますが、九電管内でも、左図のように電力需給が「やや厳しい」とされる92%を越える日は1日もなく、電力は足りていることがハッキリとしています。この様な状況でなぜ原発を再稼働させる必要があるのでしょうか。

昨年5月の大飯原発再稼働差し止め訴訟・福井地裁判決では、〈人の生存そのものに関わる権利と、電気代の高い低いの問題等を並べて論じるべきではない〉、〈豊かな国土とそこに国民が根を下ろして生活していることが国富であり、これを取り戻せなくなることが国富の喪失だ〉と述べられ、経済活動重視の原発再稼働論が批判されました。この指摘のとおり、生命を脅かす原発をなくしていくことが国民の願いであり、私たち世代の責任です。

川内原発の次は、玄海原発

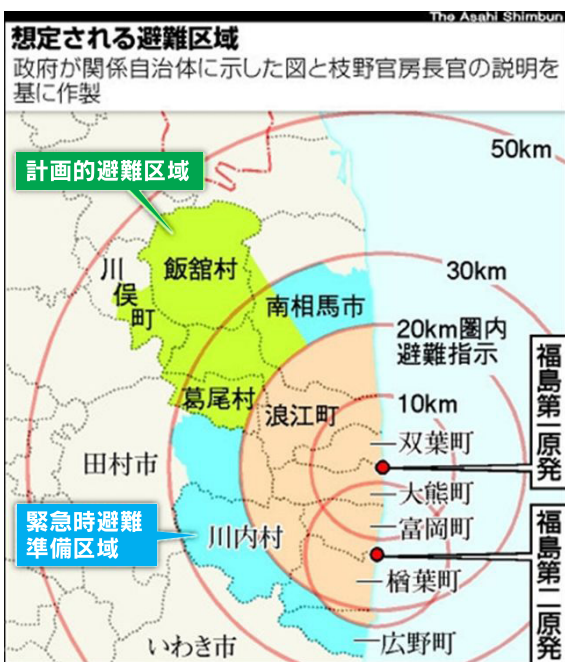
いまこそ「原発再稼働反対」の声を挙げよう!



玄海原発から福岡市までの距離は、最も近いところでは37km、早良区は40km～50km圏内にあります。(左・上図) それは、福島第一原発事故で放射能の汚染により避難地区とされた飯館村とほぼ同じような距離と位置関係です。(左・下図)

玄海原発が再稼働し、万が一にも福島第一原発事故のような事故が起これば、私たちの生活は全て奪われ、福岡市は放射能汚染により長期に住めない街となってしまいます。また、事故を起こさなくても使用済み燃料が溜まり続け、処分先も見つからないまま玄海原発敷地内に貯蔵し続けることになり、将来の世代に大きな負の遺産を残すこととなります。

原発が全て止まったこの約2年間、原発の電力がなくとも経済も国民の暮らしも成り立っています。ドイツのようにエネルギー消費を減らし、地産地消型の再生可能エネルギーへと転換を図ることで、新たな雇用創出やCO2削減を進める、そうした選択も可能なのです。しかし安倍政権は、エネルギー基本計画で原発をベース電源と位置づけなおし、再稼働を強引に進めています。安倍政権が進める原発再稼働に反対の声を挙げ、地震国である日本から、また地球上からすべての原発をなくし、エネルギー大量消費型社会からの転換をしなければなりません。かけがえのない地球に美しい未来をつくりましょう。



憲法違反の戦争法は廃案に! 武力で平和は作れない!



9/6
(日曜日)

「憲法違反の安保法案の廃案を求める市民集会」開催!

私も趣旨に賛同し、参加します。

(福岡県弁護士会 主催)

一緒に戦争法案の廃案を求める声をあげていきましょう。

●集会/11:30～ ●パレード/12:00～ ●場所/冷泉公園

皆さまの声が届く議会づくりを目指しています。

●東区の森あや子議員とともに会派「緑と市民ネットワークの会」を組んで議員活動を行っています。

ぜひ、市政に関するご意見や、日頃の生活の中でお気づきのことなどお聞かせください。

☎ 092-862-8980

「あらぎ龍昇」公式ウェブサイト
<http://www.araki-jp.com/>

